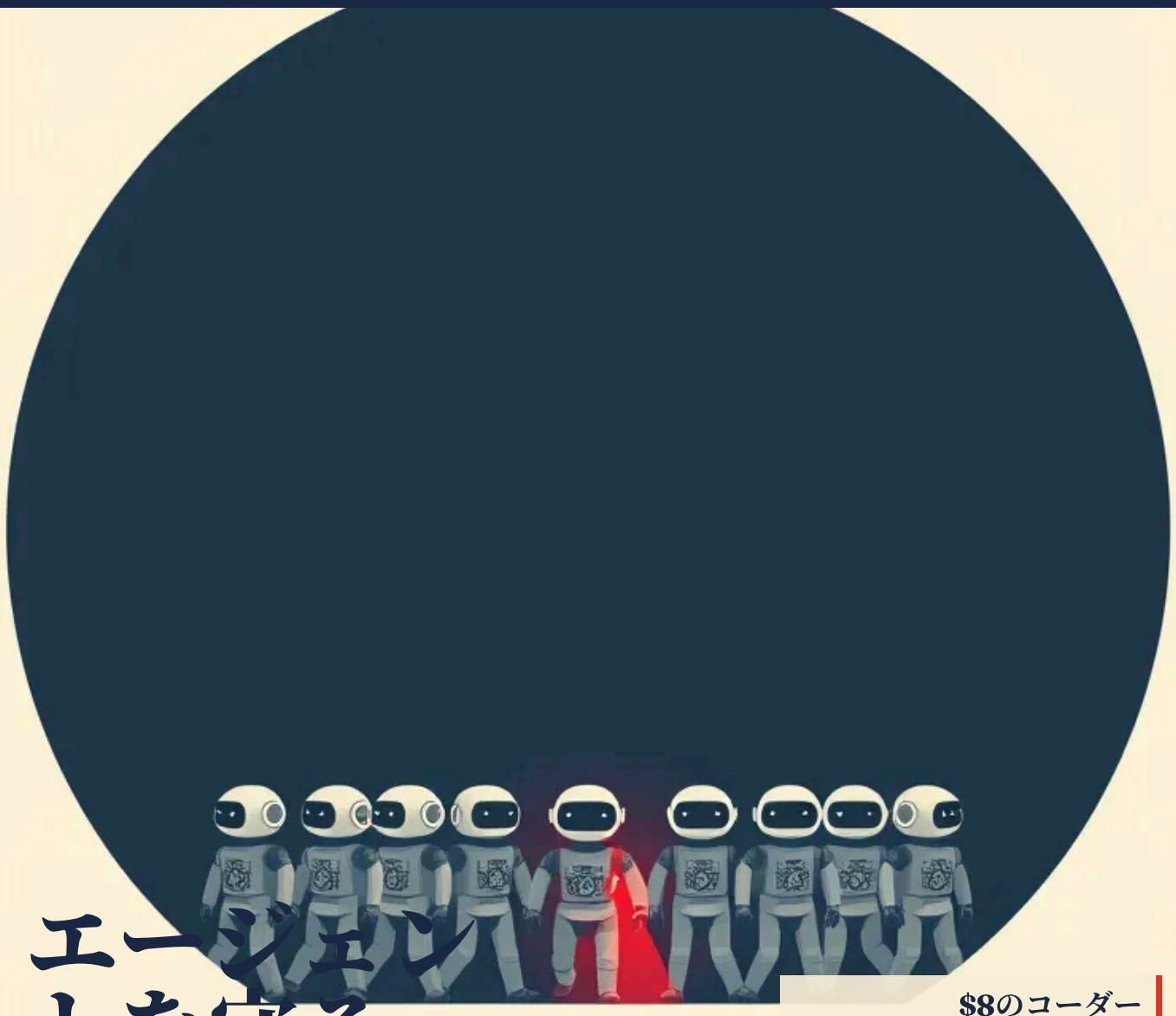
THE AGENT LEDGER

AI エージェントのひと月 | 第0号 · 2026年10月 | AGENTGID.COM



エージェントを守るのは誰か

改ざんされた拡張機能、流出したコンソール、誰も頼んでいないデーモン · 4 ページ



$8のコーダー

Cursor の新エントリープランで買えるもの · 3 ページ

障害179件

ひと月分のダウンタイムを計測 · 7 ページ

上昇中

記憶、センス、動画：開発者がスターを付けるもの · 11 ページ

480のエージェントを追跡 | 82のステータスページを監視 | すべての数字に出典

この号の内容

論説 3

特集：エージェントを守るのは誰か 4

トップ20 6

ダウンタイム 7

料金と利用上限 8

注目のリリース 9

オープンソース 10

今月の話題 10

上昇中 11

アセットとスキル 12

グラフで見る · 終了 13

エージェント指標 · 奥付 14

表紙について： 列の中に、一体だけ他と違うロボットがいる。10月に最も騒がれたエージェントのニュースは、列に紛れ込むものの話だった。改ざんされたアップデート、盗まれた鍵。イラストは FLUX.1 schnell で生成し、文字組みは AgentGid が担当。

ひと目でわかる今月

10月7日 Anthropic は大量処理向けの小型モデル Claude Haiku 5.5 を公開し、発表は Hacker News で1,049ポイントを集めた。その二日後、Claude Code 2.1.296 がこれをデフォルトの Haiku モデルにした。

10月9日 OpenAI Codex 0.162.1 は、同梱カタログと Amazon Bedrock カタログのデフォルトモデルを GPT-6.1 Sol にした（リリースノート）。

10月12日 Anomaly が OpenCode 2.0 を公開。ターミナル、Web、デスクトップの各アプリが共有する単一のバックグラウンドサービス、作り直した API、ツール呼び出しを一つのスクリプトにまとめる Code Mode を備える。

10月12日 Cursor が The X Subscription を発表。料金ページは月$8の Plus から始まるようになった。10月13日、エントリー価格が$20から下がったことを当誌は確認した。

10月17日 OpenCode によると、「大規模な蒸留攻撃」に関連する侵害が OpenCode Console 利用者の1.4%、つまり外部モデルプロバイダーを連携していた利用者に及んだ ベンダー発表 （BleepingComputer）。

10月22日 Anthropic は Agent Skills を、MCP も運営する Linux Foundation 傘下の Agentic AI Foundation に寄贈した。同社によれば、70を超えるエージェントプラットフォームがこの標準を組み込んでいる ベンダー発表 。

10月22日 NVIDIA のエージェント向けサンドボックスランタイム OpenShell が Hacker News で508ポイントを集めた。その二日前には週間ダウンロード9.5万の記録を打ち立てていた。

10月26日 Anthropic は、Nasdaq Global Select Market にティッカー ANT で上場する IPO 計画について S-1 を提出した。株式数と価格帯は未定。

10月29日 太平洋時間の2:27頃から13:35頃まで、Cursor の拡張機能マーケットプレイスは、SSH バックドアの設置を試みる改ざん版の Claude Code 拡張機能を配信した。Cursor によれば、これらは「Anthropic が開発したものではない」。

10月 Google が Gemini 4 Argon を展開。その約二週間後には、長期にわたるエンジニアリング作業向けの Gemini 4 Carbon のプレリリーステストを始めた。

エージェントのセキュリティ

機能より先に鍵を

10月の大きなエージェントのニュースは、新製品ではなくアクセスの話だった。導入する側は三つの素朴な問いを投げるべきだ。

マーケットプレイスに紛れ込んだ改ざん版の拡張機能。クラウドのコンソールに保存されたプロバイダーの鍵。最後のウィンドウを閉じても動き続けるバックグラウンドプロセス。10月に最も騒がれたニュースはどれも、エージェントとそれが動くマシンとの隙間で起きた。エージェントがどれだけうまくコードを書くかという話は一つもなかった。

エージェントを選ぶ人が問うべきことは地味だ。鍵はどこに保存されるのか。インストールする拡張機能やアップデートには誰が署名しているのか。止めたあとも何が動き続けるのか。これらにドキュメントで答えているベンダーは、比較の場で評価されてよい。答えていないベンダーには、メールで尋ねてみる価値がある。

関心はすでにそちらへ向かっている。NVIDIA のサンドボックスランタイム OpenShell は10月20日に週間ダウンロード9.5万の記録を打ち立て、Hacker News で508ポイントを集めた。人気は安全の証明にはならない。それでも、今月開発者がどこに目を向けたかは示している。

料金

安さはセット販売

Cursor の$8プランは本物だ。ただし、何かと比べる前にプランカードを読んでおきたい。

Cursor の新しいエントリープランは月$8。当誌が追跡する、有料プランのあるコーディング IDE エージェント14件のエントリー価格の中央値は$19だ AGENTGID 算出。価格だけ見れば、Cursor は一夜にして並の水準から最安になった。

プランカードが語るのは、もっと限られた話だ。Plus が対象とするのは Cursor と Grok の共有利用枠で、「Grok モデルのみ」。クラウドエージェントと API 定価でのサードパーティモデルは、月$30の Premium から。サブスクリプションは「X Subscription Corp. を通じた直販のみ」。旧プランの利用者は、含まれていたサードパーティ利用枠を「切り替えるまで」維持できると Cursor は説明している。

つまり$8で買えるのは、9月に$20で買えたものとは別の Cursor だ。プランは、実際に使うモデルとエージェント機能で比べたい。自分の使うモデルが含まれない見出し価格は、あなたにとっての価格ではない。

ブリーフィング

エージェントを守るのは誰か

ひと月に起きた三件のインシデントが、エージェントのセキュリティが実際にどこで破れるかを示した。配布経路、保存された鍵、そしてバックグラウンドプロセスである。

コーディングエージェントはいまや、起動した開発者と同じ権限で動く。リポジトリを読み、ターミナルを呼び出し、有料モデル API の鍵を持つ。だから、エージェントがノート PC に入り込む経路は、その背後にあるモデルと同じくらい重要だ。10月、その経路は三度試された。

拡張機能

10月29日、太平洋時間の2:27頃から13:35頃にかけて、Cursor のマーケットプレイスは Windows 版と macOS 版の Claude Code 拡張機能のバージョン 2.1.312 と 2.1.313 を配布した。Cursor のセキュリティ告知によれば、これらのバージョンは「Anthropic が開発したものではなく」、永続的な SSH バックドアの設置を試みた。コードはホストとユーザーの情報を収集し、攻撃者の SSH 鍵を追加し、SSH の有効化を試み、リバーストンネルを開いた。

Cursor は該当バージョンを削除し、マーケットプレイスをオフラインにして再構築し、鍵をローテーションした。同社によれば攻撃者のサーバーはすでにオフラインで、管理者権限のない大半のマシンでは SSH の段階はおそらく失敗する。バックドアを報告したセキュリティ企業 Phorion は、再起動後も残るよう com.apple.sysmond.plist という名前の macOS launch agent もインストールされていたことを突き止めた。その報告は Hacker News で1,013ポイント、コメント553件を集めた。

コンソール

10月17日、OpenCode は利用者に対し、「大規模な蒸留攻撃に関連する」侵害が OpenCode Console 利用者の 1.4%に影響したと伝えた ベンダー発表 。影響を受けたのは外部モデルプロバイダーを連携していた利用者で、流出したのは保存されていたプロバイダーの API キーだった。BleepingComputer は、身に覚えのない請求を目にした利用者がいて、中には$1,700を超えるものもあったと報じ、OpenCode が返金の可能性に触れたとしている。

タイミングは悪かった。その五日前に Anomaly は OpenCode 2.0 を出しており、プロジェクトは当誌の10月のトップ20でなお4ランク上げて3位に入った。

デーモン

Codex CLI のバックグラウンドデーモンをオプトインにするよう OpenAI に求める GitHub issue が、10月12日に Hacker News で610ポイントに達した。報告者の説明によると、この管理プロセスは Codex のウィンドウをすべて閉じても動き続け、約374 MB のパッケージをホームフォルダにコピーし、毎時アップデートを確認する。11月9日に当誌が確認した時点で、この issue に OpenAI のメンテナーからの返信はなかった。

issue に攻撃を示す記述はない。問題にされているのはデフォルト設定、つまり断りなく動き続け、自らを更新するソフトウェアだ。10月15日にリリースされた Codex 0.163.0 では、管理バックグラウンドサーバーを再起動する /daemon コマンドが追加された。

対応

この月、開発者は次々と柵を設けた。NVIDIA のサンドボックスランタイム OpenShell は10月20日に週間ダウンロード9.5万の記録を打ち立てた。クラウドのサンドボックスでエージェントのコードを実行する E2B も当誌のカタログに加わった。

これで汚染されたマーケットプレイスや漏れた鍵が直るわけではない。だが、侵害されたエージェントが手を伸ばせる範囲は狭まる。そこはチームが自分で管理できる部分だ。

今週確認すべきこと

- 10月29日に Cursor で Claude Code 拡張機能をインストールまたは更新した場合は、Cursor の告知に従い、svc-telemetry の SSH 鍵を探して修復スクリプトを実行する。
- OpenCode Console にプロバイダーの鍵を連携していた場合は、OpenCode からのメールとプロバイダーの請求を確認する。
- エージェントが触れられるプロバイダー鍵すべてに利用額の上限を設定する。
- エージェントが起動するバックグラウンドプロセスを洗い出し、不要なものは止める。

出典：Cursor のセキュリティ告知（10月29〜30日）、Phorion（10月30〜31日）、BleepingComputer（10月19日）、openai/codex の issue 48195、AgentGid のデータ。Hacker News のポイントは公式 HN 検索 API による（11月9日）。

ランキング

初登場4件、3位にも新顔

OpenCode は4ランク上げて3位に、Hermes Agent は13ランク上げて16位に。DeepSeek Harness と Dify はそれぞれ6ランク後退した。Gid Score が測るのは普及度と関心であり、出力の品質ではない。

#	エージェント	開発元	GID SCORE	変動	ダウンロード（7日）	GITHUB スター
1	OpenAI Codex	OpenAI	84	=	2774万	13.2万
2	Claude Code	Anthropic	84	▲1	1208万	15.4万
3	OpenCode	Anomaly	82	▲4	497万	22.3万
4	n8n	n8n	80	▲2	16万	20.9万
5	LangChain	LangChain	79	▼1	4147万	14.9万
6	Pi	Earendil	77	▼1	598万	11.9万
7	OpenClaw	OpenClaw Foundation	76	▼5	344万	39.4万
8	LiteLLM	BerriAI	76	初登場	2254万	6.2万
9	LangGraph	LangChain	73	▲1	1879万	4.4万
10	Cursor	Anysphere	72	▼2	–	3.3万
11	GitHub Copilot	GitHub	68	▼2	–	–
12	Langfuse	Langfuse	67	初登場	1395万	3.7万
13	AI SDK	Vercel	67	▼2	4189万	2.8万
14	Firecrawl	Firecrawl	65	初登場	293万	19.7万
15	Claude Agent SDK	Anthropic	64	▲4	2524万	8,395
16	Hermes Agent	Nous Research	64	▲13	3.8万	25.9万
17	Strands Agents	AWS	63	▼5	901万	9,007
18	Rea*	morluto	63	初登場	53.8万	41.3万
19	Dify	LangGenius	63	▼6	–	16万
20	DeepSeek Harness	DeepSeek	63	▼6	68万	26.7万

出典：agentgid.com/top/2026-10/。Gid Score と順位は10月31日のスナップショットに基づき、親会社のウェブサイト（nvidia.com など）を製品のスコアに算入するのをやめたうえで11月10日に再計算した。変動は10月7日のリストとの比較で、「初登場」はそのリストに順位がなかったことを示す。ダウンロード数（npm と PyPI、7日間）と GitHub スター数は10月31日時点。ダウンロードには CI や自動インストールを含む。*Rea には当誌の「スター数の異常な伸び」ラベルが付いている。10月に41.5万のスターを獲得したが、その数は確認できていない。

信頼性

四週間で障害179件

10月5日から11月1日までの週次レポート四本で、ベンダーが公表した障害は179件だった AGENTGID 算出。最も多かった10月19〜25日の週は59件で、うち21件が「重大」または「深刻」と評価された。

四週のうち二週で、障害の公表件数が最も多かったのは Cursor だった。10月5日の週に7件、10月26日の週に10件。10月19日の週には Claude Cowork、Claude Design、Claude in Chrome がそれぞれ7件を記録した。

「軽微」以上と評価された障害で最も長かったのは Testsigma Atto で、10月23日から米国リージョンで44 時間 38 分にわたり遅延と断続的なエラーが続いた。「重大」の障害で最も長かった二件はいずれも Gorgias AI Agent で、10月7日の27 時間 30 分と10月30日の19 時間 38 分。

ステータスページが静かでも、平穏なひと月だった証拠にはならない。10月12日の週には、当誌が監視する82のエージェントのうち65が何も投稿しなかった。継続時間はベンダーのステータスページが示す開始時刻から解決までで、影響度の評価はベンダー自身によるもの。10月12日の週からは、ベンダーが複数の製品について投稿した障害を一件として数える。10月5〜11日のレポートでは、引き続き製品ごとに一件と数えている。

エージェント	障害（ベンダーの記述）	評価	継続時間	開始（UTC）
Testsigma Atto	米国リージョンでのパフォーマンス低下：遅延と断続的なエラー	軽微	44 時間 38 分	10月23日 08:46
Gorgias AI Agent	Aircall V2 でチケットが作成されない	重大	27 時間 30 分	10月7日 08:57
Gorgias AI Agent	モバイルアプリの認証の問題	重大	19 時間 38 分	10月30日 20:07
Hebbia	RDS Proxy の接続待ちが増大	軽微	15 時間 34 分	10月9日 22:49
Sourcegraph Cody	欧州リージョンで Sourcegraph Cloud の性能が低下	軽微	10 時間 4 分	10月20日 07:38
Cursor	VS Code 拡張機能でのサービス低下を調査中	軽微	9 時間 34 分	10月29日 21:38

出典：AgentGid 週次障害レポート（10月5〜11日、10月12〜18日、10月19〜25日、10月26日〜11月1日）。各ベンダーの公式ステータスページに基づく。ベンダーの評価がない障害は表から除いた。10月1〜4日は9月下旬も含むレポートに入っているため、数に含めていない。

料金

価格改定11件、大幅値下げは一件

Cursor はエントリー価格を60%引き下げた。ほかの改定は多くが値上げだ。改定として数えるのは、新しい価格が維持された場合に限る。

10月の週次料金レポート四本には、エージェントのエントリー価格または無料枠の確定した変更が11件記載されている AGENTGID 算出。月払いと年払いの切り替え、二週間以内に元に戻った読み取り値、プラン名の付け替えは除いた。たとえば Warp の Build プランは、月払いなら月$20、年払いなら$18。どちらも正しく、どちらも改定ではない。

最大の動きは Cursor だった。10月13日、当誌はそのエントリー価格が月$20から$8に下がったのを確認し、翌日には Cursor CLI も続いた。新しいラインナップは Plus の$8から Ultra の$200まで、Teams はユーザー当たり$30から。各プランの内容は3ページの論説を参照。

ほかの改定は多くが値上げだった。Juicebox、Kortix、CopilotKit、Elicit、Google Antigravity、OpenHands がエントリープランを値上げした。Zapier Agents と Dia は値下げし、Qodo はクレジット制に無料枠を加えた。

利用上限は静かだった。10月には Claude にも Codex にも、確定した使用量リセットはなかった。10月31日、OpenAI は数日後の「banked resets（繰り越しリセット）」を予告したが、当誌のリセット追跡ではリセットではなく予告として扱っている。

エージェント	変更前	変更後	確認日
Cursor	無料 + $20/月	無料 + $8/月	10月13日
Cursor CLI	無料 + $20/月	無料 + $8/月	10月14日
Juicebox	無料 + $99/月	無料 + $119/月	10月18日
Kortix	無料 + $40/月	無料 + $50/月	10月20日
CopilotKit	無料 + $39/月	無料 + $49/月	10月23日
Zapier Agents	無料 + $33.33/月	無料 + $19.99/月	10月23日
Dia	無料 + $20/月	無料 + $10/月	10月28日
Elicit	無料 + $11/月	無料 + $39/月	10月28日
Google Antigravity	無料 + $19.99/月	無料 + $30.00/月	10月28日
OpenHands	無料 + $499/月	無料 + $500/月	10月28日
Qodo	$0.012/クレジット	無料 + $0.012/クレジット	10月10日

月額のエントリー価格、またはクレジット単価。各ベンダーの公式料金ページで確認した値。

出典：AgentGid 週次料金レポート 10月5日、10月12日、10月19日、10月26日（変更はそれぞれ1件、3件、3件、4件）、AgentGid の価格ウォッチ、cursor.com/pricing（11月9日閲覧）。

変更履歴

リリース2,598件、設定に響くのは八件

追跡対象のエージェントは四週間で2,598件の安定版をリリースした AGENTGID 算出。ここに挙げるのは、デフォルト、設定キー、アップグレード手順を変えるものだ。

10月7日 · Pi 1.1.0	azure プロバイダーは azure-openai-responses から名称が変わった。**設定ファイルのキー名を変更すること。**
10月9日 · Codex 0.162.1	同梱カタログと Amazon Bedrock カタログで GPT-6.1 Sol がデフォルトモデルになった。
10月9日 · Claude Code 2.1.296	Anthropic API で Claude Haiku 5.5 がデフォルトの Haiku モデルになった。
10月11日 · OpenCode 1.19.0	アップデートは自動でインストールされなくなった。/update でインストールするか、OpenCode 2 に移行する。
10月15日 · Codex 0.163.0	検索できる /config 画面、生成中の応答の方向を変えるフォローアップメッセージ、バックグラウンドサーバー用の /daemon コマンド。
10月16日 · OpenCode 1.19.1–3	セッション共有を終了。OpenCode 2 への移行は明示的に選ぶものになった。
10月18日 · Claude Code 2.1.299–303	20万トークン以上の会話のアイドル時コンパクション、新しいフック、OpenTelemetry 属性の追加。
10月24日 · OpenClaw	リリース 2026.10.6、2026.10.7、2026.9.34 はパッチ適用済みの Node（24.22.1+ または 26.12.1+）が必要。

利用の多いエージェントで最も頻繁にリリースしたのは LiteLLM で、10月19日の週だけで16件を出した。

出典：AgentGid 週次リリースレポート 10月5〜11日（479）、10月12〜18日（647）、10月19〜25日（730）、10月26日〜11月1日（742）。GitHub の公開リリースに基づく。

オープンソース

新しい仕事は文書

10月にダウンロード数の伸びが大きかった上位十ライブラリのうち四つは、スライドや PDF を読み書きするものだった。python-pptx（+94%）、PyMuPDF（+41%）、PyPDF（+37%）、pdfplumber（+32%）である。当誌の見立てでは、エージェントはコードだけでなくオフィス文書の作成も任されるようになっている。

週間ダウンロードの記録

Hermes Agent：10月20日に16.27万（316%増）。OpenShell：10月20日に9.5万。MCP for Unity：10月14日に7.7万（平均を109%上回る）。

カタログに新登場

10月にカタログに加わった20件のエージェントには、LiteLLM、Langfuse、E2B、Context7、Composio、Mem0、Firecrawl、CopilotKit が含まれる。新規掲載は新製品を意味しない。

今月の話題

開発者が議論したこと

HACKER NEWS の投稿（タイトルは和訳）	ポイント	コメント
Claude Haiku 5.5 · 10月7日	1,049	489
Cursor Marketplace の Claude Code for VS Code 拡張機能にバックドア · 10月30日	1,013	553
OpenCode がハッキング被害、ユーザーの認証情報が流出 · 10月17日	977	185
OpenCode 2.0 · 10月14日	890	397
Codex CLI、常駐して自動更新するバックグラウンドデーモンをデフォルトでインストール · 10月12日	610	294
Claude Code は各バックグラウンドエージェントの記録を定期的にモデルへ送っている · 10月29日	591	236
Claude Duet · 10月21日	568	539
OpenShell：自律型 AI エージェント群のための安全でプライベートなランタイム · 10月22日	508	217
Claude Code チームのコードレビューのやり方 · 10月16日	488	481
AI コーディングエージェントはコードを増やすが、ソフトウェアは増やさない · 10月12日	365	314

ポイントとコメント数は公式 Hacker News 検索 API による（11月9日閲覧）。日付は HN への投稿日（UTC）。

出典：AgentGid 2026年10月のトップ（ライブラリの伸び、新規掲載）、AgentGid の記録レポート。

上昇中

開発者が賭ける四つのアイデア

10月に最も伸びたプロジェクトは四つの用途に集まっている。エージェントに記憶を持たせる、センスを持たせる、動画を作らせる、そして複数を同時に動かす。各項目では、プロジェクトの機能、解決する課題、伸びている理由を記す。

1 · 記憶

記憶するエージェント

課題。 コーディングエージェントはセッションのたびにゼロから始まる。記憶ツールは起きたことを記録して要約に圧縮し、役立つ部分を次回に渡す。

伸びているもの。 Claude Mem は10月に GitHub スターを1.36万獲得し、npm ダウンロードは週3.52万に達した（30日間で61%増）。Vectorize の Hindsight（MIT）は1.35万を獲得し、ライブラリ、API、MCP サーバーのいずれとしても使える。ECC（+2.55万）は記憶をスキル、フック、ルールと組み合わせ、エージェントが自分の作業を計画し、テストし、レビューするようにする。

作れるもの
チームで共有・監査できる記憶。エージェントがリポジトリについて何を「知っている」か、誰が教えたかを残し、忘れさせる手段も備える。

2 · センス

ありきたりな見た目に抗うスキル

課題。 エージェントが作るページは似通いがちだ。テイスト系のスキルはエージェントにアートディレクションを与え、報告の前に結果を確認させる。

伸びているもの。 Hallmark（MIT、Claude Code・Cursor・Codex 向け）はスターを1.49万獲得。Anatomy（+2.34万）は機械やシステムをインタラクティブなアイソメトリック SVG 図で描く。Taste Skill は20種類のアートディレクションから一つを選び、ヘッドレスブラウザで三つの画面幅でページを確認する。

作れるもの
企業自身のサイトとデザインシステムから生成し、リポジトリに置いてコードと同じようにバージョン管理するハウススタイルのスキル。

3 · 動画

コードで書く動画

課題。 ブリーフ、プルリクエスト、データセットを、タイムライン編集ソフトなしで動画にすること。シーンが HTML やコードなら、エージェントが書けるうえ、レンダリングも寸分違わず再現できる。

伸びているもの。 HeyGen の HyperFrames（Apache-2.0）はスターを2.21万獲得し、10月の npm ダウンロードは90%増の360万になった。README にはローンチ動画、PR のウォークスルー、チャートレースが挙がっている。OpenMontage（+1.24万、AGPL-3.0）は平易な言葉のブリーフを完成した動画に仕上げ、レンダリング前に素材ごとのコストを示す。

作れるもの
タグを打つたびにリリースノートが30秒の動画になり、変更履歴チャンネルが自動で回る。

4 · 並列エージェント

多数のエージェント、一つの机

課題。 開発者はいまや複数のコーディングエージェントを同時に動かす。結果を比べ、モデルを切り替え、請求額から目を離さずにいたい。

伸びているもの。 Orca（MIT）は今月最大の伸びで、スター2.99万を獲得した。Claude Code、Codex、OpenCode、Pi をそれぞれ専用の git ワークツリーで並べて動かし、スマートフォン用のコンパニオンアプリもある。Magpie（+2.32万）は、DeepSeek 上の Codex のように、各エージェントの裏で動くモデルを選べる。

作れるもの
並列実行の審判役。一つのタスクを三つのエージェントに渡し、どのワークツリーをマージするかはテストが決め、試行ごとのコストを記録する。

ほかに伸びているもの： Moli（+1.92万）は Rust 製のヘッドレスブラウザで、エージェントがウェブを読むのに使う。Graphify（+1.81万）はコードベースをグラフにまとめ、エージェントはファイルを検索する代わりにそのグラフに問い合わせる。

10月のスター増加数は agentgid.com/top/2026-10/ による（11月9日閲覧）。説明は AgentGid のカードと各プロジェクトの GitHub ページから。ダウンロード数には自動インストールを含む。「作れるもの」は編集部の提案であり、製品ではない。

アセット

伸びを牽引するのは音声と動画

10月に最も伸びたオープンなアセット五つのうち、三つは動画をレンダリングし、二つは音声を生成する。五つともローカルで動く。

アセット · 機能	10月のダウンロード	変化
Chatterbox · 声のクローン機能付きの音声合成、23言語 MIT · 全ファイルに透かし入り	24.3万	+97%
HyperFrames · HTML、CSS、アニメーションを MP4 にレンダリング Apache-2.0	360万	+90%
Revideo · TypeScript のシーンを MP4 にレンダリング MIT	12.1万	+77%
Manim · Python で作る数学解説アニメーション MIT	21.1万	+71%
Piper · CPU で動く高速なローカル音声合成 GPL-3.0 · 音声ごとに個別のライセンス	210万	+71%

変化は10月の9月比で、9月のダウンロードが2万以上のアセットが対象。ライセンスの注記は各 AgentGid カードによる。リリース前にライセンスページを確認してほしい。

スキル

スター上位のパックは習慣を教える

最大のスキルパック二つが教えるのは、知識ではなく進め方だ。まず計画、まずテスト、終える前にレビュー。次の波が教えるのはセンスである。

スキルパック · エージェントに教えること	スター
mattpocock/skills · 計画をヒアリングで詰め、仕様と小さなチケットを書き、テストファーストで作る 39スキル · MIT	31.9万
obra/superpowers · 要件を明確にし、設計の承認を得て、計画し、テストファーストで作り、レビューする 15スキル · MIT	31.5万
anthropics/skills · Office ファイルと PDF、デザイン、Web アプリのテスト、新しいスキルの作成 19スキル · ライセンスは混在	19万
Leonxlnx/taste-skill · ページのアートディレクション、ブラウザで三つの幅で確認 1スキル · MIT	11.2万
nexu-io/open-design · ブランドの公開サイトからスタイルを取り込み、ページ、資料、レポートを作る Apache-2.0	10.7万

スター総数は agentgid.com/skills/ による（11月9日閲覧）。11月号からは、この表は当月のスター増加数で順位を付ける。

「上昇中」に載る条件

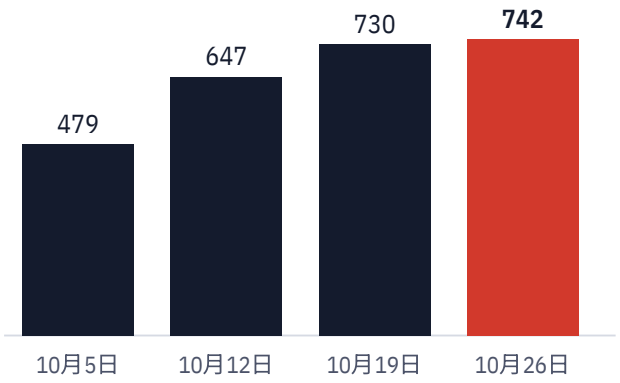
- AgentGid のカタログに掲載され、公式のリポジトリかホームページがある。
- その月に GitHub スターを最も多く獲得した。または、前月2万以上の水準からダウンロードが最も速く伸びた。
- 外れ値は確認が済むまで保留する。10月には、ひと月で41.5万のスター増を示したプロジェクトがあったが、除外している。
- 各項目では、プロジェクトの機能と解決する課題を平易な言葉で記し、カードへのリンクを付ける。

グラフで見る

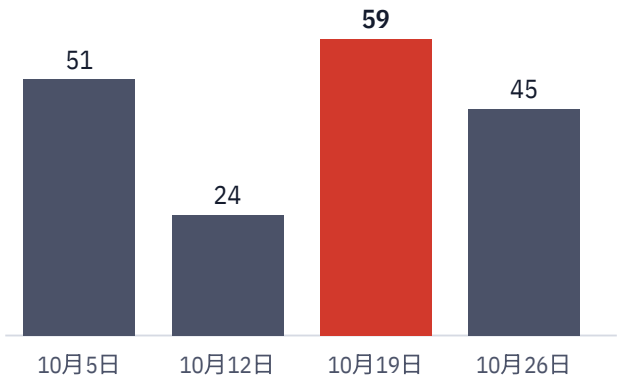
リリースは毎週加速、障害は連動せず

安定版リリースは10月の最初の週から最後の週にかけて55%増えた。
障害は24件から59件の間で上下し、傾向は見られない AGENTGID 算出。

週ごとの安定版リリース



週ごとの障害公表件数



各週は表示した日付から始まる。目盛りはパネルごとに異なる。出典：AgentGid 週次レポート。

今月終了したもの

- **OpenCode のセッション共有**は 1.19.x で終了した（10月16日）。
- **OpenCode 1.x の自動アップデート**は 1.19.0 で停止した（10月11日）。
- **Cursor の旧 Ultra プラン**は新規の申し込みを受け付けていない。Cursor の X Subscription スレッドでの返信による。

エージェント指標

10月を一枚の台帳に

指標	10月
追跡エージェント数（10月31日）	480
監視中のステータスページ	82
公表された障害（10月5日〜11月1日）	179
安定版リリース（10月5日〜11月1日）	2,598
確定した価格改定（10月5日〜11月1日）	11
エントリー価格の中央値（コーディング IDE エージェント）	$19
追跡エージェントのダウンロード合計（第43週）	2.023億
最高 Gid Score（OpenAI Codex）	84
トップ20の初登場数	4

障害、リリース、価格改定の合計は、週次レポート四本の数を足し合わせたもの AGENTGID 算出。

前月比の列は11月号から始まる。ダウンロード：第43週の指数。

奥付

この号のつくり方

The Agent Ledger は、AgentGid が毎月発行する AI エージェントのレビュー誌である。数字の大半は AgentGid 自身のデータ、すなわちカタログ、30分ごとのステータスチェック、毎月の料金スナップショット、GitHub のリリースに基づく。残りはベンダーのブログ、料金ページ、セキュリティ告知、Hacker News API といった公式のページによる。すべての数字に出典へのリンクがある。

ベンダーの主張には ベンダー発表 を付けている。当誌独自の計算には AGENTGID 算出 を付けている。Gid Score が測るのは普及度と関心であり、品質ではない。本誌のために製品をテストすることはない。

記事は、その月の固定スナップショットをもとに AI エディターが下書きし、独立した第二のチェッカーが出典と一行ずつ照合し、公開前に人間の編集者が承認する。表紙のイラストは FLUX.1 schnell で生成し、題字と文字組みは AgentGid が手がけた。

誤りを見つけたら：訂正は次号と本号の両方に、日付を付けて掲載する。